

平成29年第8回 日高市教育委員会会議録

| | |
|---------------|---|
| 開催の日時 | 平成29年8月23日（水曜日）午後1時43分から3時28分まで |
| 会議開催の場所 | 市役所503会議室 |
| 会議の公開又は非公開の別 | 公開 |
| 非公開理由 | — |
| 出席委員の氏名 | 中村一夫（教育長）・矢次健志・島村由起男・神山好子・井上三枝 |
| 欠席委員の氏名 | なし |
| 説明員の職氏名 | 教育部長 関口正明・教育部参事 島津芳久・教育総務課長 鈴木雅広・学校教育課長 稲村浩之・学校教育課副参事 松崎努・生涯学習課長 関根俊介 日高市教育事務の点検評価に係る学識経験者 中山貞男 |
| 出席した事務局職員の職氏名 | 教育総務課主幹 菊地誠治 |
| 傍聴者数 | 1人 |
| 会議資料の名称 | 会議次第・教育長報告・議案第23号から議案第27号・配布資料一覧 |

議題及び決定事項等

- 議案第23号 教育に関する事務の管理、執行状況についての点検及び評価の結果に関する報告書について
原案どおり可決
- 議案第24号 平成29年度日高市一般会計補正予算（第3号）（教育委員会所管）
原案どおり可決
- 議案第25号 日高市要保護及び準要保護児童生徒就学援助の支給に関する要綱の一部を改正する告示
原案どおり可決
- 議案第26号 日高市文化体育館の防犯カメラの設置及び運用に関する要綱
原案どおり可決
- 議案第27号 日高市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長の報告の要旨
 - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告

した。

○その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告：資料1関連】

(委員) 広島市平和記念式典児童派遣事業について、何人派遣したのか。

(教育長) 各小学校1名ずつの6名である。

(委員) 非常に意義のあることなので、出来れば派遣人数を増やしてほしい。

(教育長) 教育委員会が実施した事業ではなく、市長部局での事業である。ご意見としてお聞きする。

(委員) どのように派遣児童を決めたのか。

(教育部参事) 希望者が作文を提出し、審査したものである。中学生の海外派遣と同様のプロセスである。

(委員) 式典参加後に、何か体験の成果を提出するのか。

(教育部参事) 報告書としてまとめることとなる。

(委員) 教育課程の説明会があったようであるが、要点は何であったか。

(教育部参事) 学習指導要領が改訂され、小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から実施されるもので、変更内容についての説明会であった。小中で共通なのは、対話的な授業を通して、主体的に学ぶという授業方法への転換が大きな部分である。また、学習指導要領自体が、「何を教える」という観点から、「何ができる」という観点への指導方法に転換している。細かい部分については、小学校で英語の時間数が増加すること、外国語科への変更、3、4年生に外国語活動などが追加となっている。

(委員) ボリュームは多くなったのか。

(教育部参事) 小学校については、若干の増加となる。中学校は変わらない。

(委員) 出来るようにするという事は、出来たことに対する判断材料が必要となるが、その評価はどのようにしていくのか。

(教育部参事) 具体論や細かい部分については、まだ示されていない。現段階では、概要のみの説明である。

(教育長) 概ね10年に一度、改訂があるが、その説明会であった。印象としては、小中学校では既に取り組んでいた内容である印象を受けた。そんなに大きな変革ではないと感じている。

(委員) 小中学校の未来構想についての指示事項として、核になる部分は、コミュニティスクールと小中一貫教育を軸としながら、縦割りではなく、連携して取り組んでいくという指示であるのか。

(教育長) そのとおりである。

(委員) 各種イベントの川ガキ・山ガキ自然塾について、環境課主催とのことであるが、教育委員会として、どのように連携していくのか。

(教育部長) 子どもたちに、日ごろ、自宅などでは味わえない、日高の地でこんなことができるという体験をしてもらうものである。例えば、川に岩から飛びこんでみたり、魚釣りなどで、実際に魚がかかった時の体感をしてもらったり、野生のムササビを観察したりする体験を通じて、家庭でできない体験から日高を好きになってもらいたいという事業である。教育委員会としては、高麗は自然環境的に体験している児童が多いので、申し込みは高麗川、高萩地域からの参加が多いと感じられる中、校長会議などでPRして協力をお願いしているような状況である。

(委員) 対象は市内の子どもたちか。

(教育部長) 市内のみ対象としている。

(委員) 市のホームページがリニューアルされた中で、ひ・まわり探検隊の部分が、非常に分かりづらく、目立たない状態である。もう少し目立つようにしたほうが良い。

(教育部長) トップページからバナーで見られるなど工夫することと併せ、現在、動画も含めホームページでPRしていくことを検討している。もっと探しやすい、かつ、目立つように工夫していきたい。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第23号について

○各課長から報告内容の概要を説明

○学識経験者(中山氏)から総括的な意見の概要を説明

○報告書の内容についての学識経験者からの意見

- ・各地域における様々な団体が、協力し合うようになり、特に小中学生の青少年の健全育成について、大きな成果が得られているとみている。

日高市において、過去の青少年が荒れていた時代は、学校と地域の連携が悪く、つながりがなかったように思える。現在は、かなり連携が取れており、地域の子どもは地域が育てるという状況が生まれており、様々な場面において、生徒の態度が明らかに変わってきていると感じている。

- ・子どもの家庭教育学級で、野菜の収穫体験について、苗を植える～手入れ～収穫～食べるという一貫性のある体験が必要である。必要と感じた理由として、小学校の花植え活動を健全育成の会で実施しているが、途中の手入れを怠っていることも見受けられ、生育の途中の手入れなどを体験しないと意味が薄いものになってしまう。
- ・放課後子ども教室について、6校の実施となったことは高く評価できる。保護者はできるだけ参加を求めること、また、地域の高齢者などは、サポートに回るような時期に来ているのではないかと感じている。
- ・様々なイベントで、中学生がボランティアで参加しているが、数年前と比較すると、態度が非常に良くなっているが、見守る地域も変わっていかねばならないと感じている。

(委員) 給食の日高市産や埼玉県産食材を使用した割合は、その日の全品目からの割合か。

(教育部長) あくまでも使用日数の割合である。使用した日その日の食材のうち、一品目でも該当すればカウントする。

議案第 24 号について 質疑なし

議案第 25 号について 質疑なし

議案第 26 号について

(委員) 防犯カメラの設置台数は。

(生涯学習課長) 全部で 16 台の予定である。

議案第 27 号について

(委員) 受入れ雑誌の内容については、教育長が点検するのか。

(生涯学習課長) 事前に図書館がリストアップしたものを、受け入れるものである。

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○ 9 月定例会：9 月 22 日（金曜日）午後 1 時 40 分から 委員了承

○ 10 月定例会：10 月 25 日（水曜日）午後 2 時 00 分から 委員了承

(2) その他連絡事項

○ 市内中学校（6 校）体育祭

9 月 16 日（土曜日）【各中学校】

○ 市内小学校（高麗川・高萩・高萩北）運動会

9 月 24 日（日曜日）【各小学校】

○ 入間地区教育委員会連合会理事会・研修会（予定）

10 月 23 日（月曜日）【坂戸市文化会館ふれあ】

理事会 午後 2 時から

研修会 午後 3 時から